



こころにひまわりを...
なごき
第69号
ひまわり

社会福祉法人 ひまわり 広報部発行 杵築市 ひまわり 検索

0978-52-2233 0978-66-5500

社会福祉法人ひまわり理念
・利用者の尊厳を守り、敬愛の精神で接すること
・地域福祉の拠点となり、開かれた施設として地域に貢献すること

基本方針
・利用者のあるがまの姿を受け入れ、見守り、優しく安らぎのある施設にします
・利用者の意思を尊重し、利用者の立場で考え、安全で平等な援助に努めます
・地域の関係機関と連携し、地域福祉の推進と向上を目指します
・社会で通用する接遇を修得し、利用者に明るく気持ちの良い態度で接します
・日々向上心を持って、専門機能の研鑽に努めます

節看つうしん

きつき訪問看護ステーション

要注意インフルエンザのピーク到来！

インフルエンザの流行は1月の末には最高のピークになりそうです。インフルエンザの潜伏期間は1日から4日となっており、48時間以内に適切な治療をすれば軽快します。インフルエンザの特徴として発熱が落ち着いていても罹患する場合や、発症前の潜伏期間中に罹患する事が挙げられます。感染経路としては飛沫感染で、咳、くしゃみ、鼻水からのウイルスが知らぬうちに生活の中で付着してしまい、汚染した手で食べ物を口にする事等で感染してしまいます。

予防策として風邪症状等あればマスクを着用し、顔にしっかりと密着させウイルスが飛ばないようにしてください。次に手洗いです。手洗いは意識的しなければ指先や指間にかんりのウイルスが残ってしまします。爪も短く切り、時計や指輪も外して洗ってください。アルコール消毒も効果があります。最近薬局で家庭用の予防用品も見掛けます。自宅でも是非使用してみてください。

(今宮)

相談員日記

皆様、新年明けましておめでとう御座います。本年も宜しくお願い致します。

今回はお正月を過ごしていて、何気なく毎年のように食べていた物や、恒例になっていたことについてどういった由来や意味があるのか気になったので調べてみました。

私の実家では年越しそばを大晦日の夜、日付が変わる時間に合わせて食べていました。蕎麦を食べながら「明けましておめでとう御座います。」が恒例となっていました。ところが、蕎麦は他の麺類よりも切れやすい。調べてみると、蕎麦は他の麺類よりも切れやすいことから「今年一年の厄災を断ち切る」という意味で、大晦日の晩の年越し前に食べる蕎麦であるとのことでした。毎年、厄災を断ち切ってしまう前に新年を迎えていたことになり、お節料理にも意味が込められていることは知っていました。改めて調べてみるとなるほどと思えるものでした。「数の子」は卵の数が多く、「ニシン」は「二親」に通じ、子孫繁栄を願ったものだそうです。「黒豆」は黒く日焼けするほど達者(マメ)に働けるようにと邪気を払い長寿と健康(無病息災)を願ったものとのことでした。昔ながらの風習等には色々な意味が込められています。食べることや、行うことだけで満足してしまい、重要な意味が抜けてしまったまま受け継いでしまわぬようにしなければなりません。一つ一つの意味や由来を知り、自分の子どもや次の世代に伝えていくことが大切だと改めて感じました。

(佐藤)

年頭のご挨拶



社会福祉法人ひまわりの理事長 衛藤道生

あけましておめでとう御座います。政権も民主党から自民党に変わり、いろいろな面で良い方向に向かって行っていることを願っています。社会福祉法人ひまわりも今年で14年目になります。より良い施設、利用者様が安心して来ていただける施設を目指し職員も日々頑張っています。これまでにケアマネージャー13名、介護福祉士21名、正看護師2名と皆働きながら資格を取得しました。介護の仕事は高齢化の世の中で無くてはならない非常に大切な役割を占めています。私達も日々精進してさらに満足していただける施設を目指し努力していきます。今後とも社会福祉法人ひまわりをよりよくお願いいたします。

総合ケアセンター ひまわり



統括施設長 真田 康徳

明けましておめでとうございます。昨年の12月より、杵築市の新しい取り組みとして「介護予防・日常生活支援総合事業」が始まりました。これは要介護状態の高齢者の方々に元気になっていただくこと、そして元気の良い高齢者の方々が要介護状態にならないように予防に努めるお手伝いをさせていただく事業です。今年も、この事業に力を入れ、杵築市の高齢者の皆さんが元気に健やかに暮らしていけるようお手伝いをさせていただきます。



所長 佐々木 靖子

明けましておめでとうございます。昨年の介護保険改正で、「予防」という言葉をよく耳にします。予防対策は、医療と介護の連携が大切な要だと思っております。予防する事で生活の質を高め、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支える事だと思えます。自分の立場で今出来る事を考え、利用者様が「ひまわり」に笑顔を・・・声を・・・届けて下さる事を頼りに、頑張りたいと思っています。

三楽園デイサービスセンター



所長 永松 孝二

明けましておめでとうございます。日本の行方を託す新政権がスタート。前政権より引き継いだ諸々の課題、何一つ出来ないかもしれないが、只一つだけ戦争、戦後と大変な苦勞をし、今の日本を作った80歳以上の高齢者の楽しみ、喜びだけは奪わない政治を望みたいものです。三楽園で今年も元気に過ごしましょう。



施設長 利光 和彦

平素から瑞雲荘の運営につきま地域の皆様方には、日頃から大変お世話になっております。

今年も利用者様の立場を第一と考えて気持ちよく普段どおりの生活を送られるように心掛けて安全・安心を守り職員一同頑張っていく所存であります。今後ともご家族の方々地域の皆様方の暖かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

2013

各事業所の目標 抱負

本年もよろしくお願ひいたします

きつきの里デイサービスセンター



主任 常廣 美代子

新年あけましておめでとございます。昨年の4月から利用者様の利用時間帯が長くなりました。利用者様が退屈しないようレク内容に工夫を凝らしたり怪我のないように気配りを行っています。「ひまわりは楽園のようやわやわ」との利用者様からの嬉しいお言葉をいただきました。職員一同その言葉に励んでいけるよう、日々努力していきたいと思ひます。

ひまわりホームヘルプステーション



主任 首藤 かおる

新年 明けましておめでとございます。昨年は、激動の年でもあり 世の中が変化を遂げる年でもありました。今年は、ヘルプステーションまた一から新たな気持ちで利用者様に愛され、いつも心待ちにしていた

くようなサービスを目指して行きます。常に笑顔と言葉遣いに気を付けて、毎日の業務にまい進し努力して行きたいと思ひます。

杵築市在宅介護支援センターきつきの里



相談員 重松賢一郎

明けましておめでとございます。

在宅介護支援センターは、杵築市の委託を受け地域をまわって支援が必要な高齢者の情報を把握したり、高齢者やそのご家族、関係機関等からの相談に直接対応すると共に、必要に応じ杵築市地域包括支援センターと連携して対応する、地域の身近な相談窓口です。

皆様にとって身近な存在に感じていただけるよう積極的に地域へ出向いていき、相談があれば迅速に対応し、少しでもお役に立てるよう努めてまいり所存でございます。見かけた時にはお気軽にお声かけください。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

きつき訪問看護ステーション



主任 井門 香代

あけましておめでとございます。介護保険が始

まり12年、昨年は訪問看護の利用料も改正されました。現状として在宅生活をされる方が減り期待通りではありませんでした。

また地域連携をより充実するために、「日出・杵築東地域の訪問看護連絡会が結成されました。定期的参加をし、情報交換と質の向上の場になればと思ひます。見かけ(体力)だけではなく、頼られる看護師を目指し、より一層の努力をして行きますので本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

きつきケアフランスステーション



主任 菅 正子

新年あけましておめでとうございます。目前に迫った増税などによる生活に対する不安は少なくありませんが、政権交代後のこれから、高齢者の方やそれを支える世代に追い風が吹く事を期待したいところです。

「ひまわり」のご利用者様方が今年もお元気で楽しいのる日々を過ごせる事を願ひ、私たちも努力し支援を行いたいと思ひます。



絵手紙「鯛」三楽園利用者高島昇様作成



今月の壁紙

皆様お賽銭を投げ入れられ、深々とご祈願された。今年一年皆様にあって健康で良き年になりま



三社参り

1月4日〜1月10日

三楽園 デイサービスセンター

日々寒さが厳しく感じられる今日この頃ですが、三楽園では毎年恒例の三社参りに若宮神社、王子八幡、奈多八幡へ出掛けました。

皆様お賽銭を投げ入れられ、深々とご祈願された。今年一年皆様にあって健康で良き年になりま

園職員一同お祈りしております。

お楽しみ会

きつきの里 デイサービスセンター

毎年恒例の「年忘れひまわりお楽しみ会」を12月15日から開催しました。施設長をはじめデイサービス職員は11月の末から練習を重ね、利用者様に楽しんでいただけるような内容を考え、この日を迎えました。コーラス、パンブード、二人羽織、ウクレレ演奏、チャッキリ節など、今年も利用者様に楽しんでいただけたのではないかと思ひます。



初詣

新年最初の行事は初詣です。きつきの里では1月4日〜10日にかけて初詣に出かけました。場所は王子八幡、阿蘇神社、愛宕神社の三社参りを行いました。皆様お賽銭を投げ入れ、それぞれの思いや願いをお祈りされていきました。なかには、お孫さんにお守りやお守りや健康祈願のお守りを購入される利用者様もいらっしゃいました。



瑞雲荘

クリスマス会

12月28日

毎年恒例となったクリスマス会、今年も大盛況でした。職員の扮するサンタクロースやトナカイの姿に利用者様は皆喜ばれていました。



紅白歌合戦

12月29日

大晦日と言えば、そう、紅白歌合戦です。瑞雲荘では2日早い12月29日に紅白歌合戦を行いました。職員や振り付けに利用者の皆様の声援が飛び交い、一年の終わりに良いもん観れたと喜ばれていました。

